

2011年度特別講義のご案内

(地域経済研究推進協議会会員限定)

地域経済研究推進協議会からの奨学寄附金に基づいて、広島大学大学院社会科学研究所において特別講義（集中講義）を開講しています。大学院の正規の授業ですが、協議会関係者も聴講することができます。本年度のテーマは「**地域経営・自治体マーケティング**」。多数の方々の参加をお待ちいたしております（先着 30 人程度、無料、申込方法は裏面）。

■講師■ 矢吹雄平氏／岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授

福山市生まれ。一橋大学経済学部卒業。郵政省、ボストン・コンサルティング・グループ東京事務所勤務のち、慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程中退。岡山商科大学商学部講師を経て2005年度から現職。経済学博士（京都大学）。主著に『地域マーケティング論』（有斐閣、2010年）、共著に『マーケティング・ネットワーク論』（有斐閣、2002年）、『仕組み革新の時代』（有斐閣、2004年）、『1からの戦略論』（碩学舎、2009年）など。

■内容■

※奇数回は18:00～19:30、偶数回は19:40～21:10です。

1	10月31日	オリエンテーションー「地域経営」の定義・特性と本講義の射程ー ・ケース：F市ばら公園 池埋立事件
2		既存研究の現状とマーケティング・アプローチの有効性 ・ケース：典型的な地方分権反対論者
3	11月7日	自治体マーケティング論の位置づけ・転換・限界 ・ケース：米原市米原公民館の指定管理者制度導入
4		[マーケティング・ネットワークの地域<基本>モデル] ・ケース：民生委員Y氏の悩み
5	11月14日	[都市部モデル]とNPO支援組織のマーケティング ・ケース：「広島県福山市消費生活センターにおける官民協働」
6		自治体の位置づけと [マーケティング・ネットワークの地域<包括>モデル] ・ケース：「岡山奉還町商店街の活性化」
7	11月21日	[<包括>モデル]の構造（1） ・ケース：岡山市市民病院移転問題
8		[<包括>モデル]の構造（2） ・ケース：岡山県立美術館
9	11月28日	農工商連携における [ネットワーカー]としての自治体の限界と川中企業の可能性 ・ケース：高知県“地産外商公社”
10		地域通貨（+自治体職員の4類型） ・ケース：中山間地域における地域通貨導入 ・議論：自治体職員の活性化方策
11	12月5日	地域コミュニティ協働事業推進貯金 ・ケース：生活協同組合おかやまコープ
12		手段および成果としての「地域ブランド」とその構造 ・ケース：「備中神楽によるまちおこし」
13	12月12日	[<包括>モデル]の理論的・現実的可能性 ・ケース：都会の買物難民
14		地域経営の新地平 ・ケース：日生大橋架橋問題
15	12月19日	まとめ+全体ディスカッション

■教室■ 広島大学東千田キャンパス 共用講義室1（東千田総合校舎1階）

2011年度特別講義

「地域経営・自治体マーケティング」

参加申込用紙

参加ご希望の方は、10月17日（月）までにfaxまたは電子メールでお申し込みください。
電子メールの場合、内容が分かれば書式は問いません（先着30人程度、無料）。
毎回参加されるかどうかとは関係なく、一度でも参加される方はお名前をご記入ください。

団体名 _____

お名前	所属など

※この情報は、今回の受付以外の目的で使用することはありません。

F a x 番号 (082) 249-4991
電子メール itot@hiroshima-u.ac.jp

[お問い合わせ] 広島大学地域経済システム研究センター
広島市中区東千田町1丁目1-89
担当：伊藤 tel. (082) 542-6993